

## 2019年度 中央大学学会年次支部協議会 第2回執行部役員会

日 時 2019年5月11日(土) 14:00～

場 所 中央大学駿河台記念館 3階330号室

### 議 題

1. 2018(平成30)年度事業報告及び決算報告について
  2. 2019年度事業計画案及び予算案について
  3. 任期満了に伴う学会役員(幹事)候補者の変更について
- その他

### 報告事項

1. 学会役員候補者選考委員会(第2回)報告(4月4日開催)
    - ①会長候補者選考委員会
    - ②副会長候補者選考委員会
    - ③幹事・会計監事候補者選考委員会
  2. 学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会報告(4月4日開催)
  3. 中央大学ホームカミングデーの実施について
- その他

以 上

## 2019年度 中央大学学員会年次支部協議会 第1回全体会議

日 時 2019年5月11日(土) 15:40～

場 所 中央大学駿河台記念館 3階330号室

### 議 題

1. 2018(平成30)年度事業報告及び決算報告について
  2. 2019年度事業計画案及び予算案について
  3. 任期満了に伴う学員会役員(幹事)候補者の変更について
- その他

### 報告事項

1. 学員会役員候補者選考委員会(第2回)報告(4月4日開催)
    - ①会長候補者選考委員会
    - ②副会長候補者選考委員会
    - ③幹事・会計監事候補者選考委員会
  2. 学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会報告(4月4日開催)
  3. 中央大学ホームカミングデーの実施について
- その他

以 上

2019年5月11日 年次支部協議会 全体会議、執行部役員会、懇親会 出席者名簿

年次	支部長	幹事長	副支部長等	執行部役員会	懇親会
29	中村茂八郎		志邨守夫		
30	堀合辰夫	加藤段一		堀合辰夫	堀合辰夫、加藤段一
31		遠藤喬介			遠藤喬介
32	原 昭邦		吉野 實		
33					
34					
35		田中正一			
36	高橋利夫		高橋王孔		高橋利夫
37	庭山 卓				
38					
39	柳田晋次	藤森宏一	小竹正倫	小竹正倫、柳田晋次	柳田晋次、藤森宏一
40	佐々木幸男	古谷泰久		佐々木幸男	佐々木幸男、古谷泰久
41			柳下敏男		柳下敏男
42		牧 教明	鈴木康二	鈴木康二	牧 教明、鈴木康二
43		清水 正	矢崎 勝、小塚正人		
44			松木茂夫	松木茂夫	松木茂夫
45	相場有二		平岩弘邦、室 勝弘	相場有二、平岩弘邦	相場有二、平岩弘邦、 室 勝弘
46	半澤 勉		才野智裕、増田晃次郎	半澤 勉、才野智裕 増田晃次郎	半澤 勉、遠藤一義、 才野智裕、増田晃次郎
48	榎本真一	佐藤愛子	山口隆司、小田真一	佐藤愛子、小田真一	榎本真一、佐藤愛子、 山口隆司、小田真一
50			清野 強	清野 強	清野 強
51					
53			関口和仁		関口和仁
54	掛水省三			掛水省三	
55	川島正博				川島正博
56					
57		乗兼浩明		乗兼浩明	
58		柳 幸季		柳 幸季	柳 幸季
59	林 裕治	堀淵 茂	藤井謙志		林 裕司、堀淵 茂、 藤井謙志
60					
62					
63					蒲島竜也
平元		小川 学		小川 学	小川 学
平2	山本 卓	清水裕之		清水裕之	山本 卓、清水裕之
平3					
平11		久保良太		久保良太	久保良太

令和元年5月11日(土)  
年次支部協議会 大学・学員交流部

### 1. 事業の目的

- ①中央大学、学員会本部及び年次支部間の交流を通じて必要となる支援事業を主催する。
- ②年次支部・近接支部間交流への積極的働きかけを行う。
- ③ホームカミングデーへの参加協力を推進する。
- ④落語会の開催及びその支援

### 2. 2018(平成30)年度事業報告及び決算報告

- ①中大落語会 平成30年7月21日(土) @中央大学駿河台記念館550室
  - ・57ネットと共催
  - ・参加者40名
  - ・支出10,000円
- ②スポーツ応援企画=商学部ビジネスチャレンジ講座(渡辺岳夫教授)
  - ・学生が大会運営を担う一環として、武蔵野シティーFCの試合への集客協力
- ③商学部ゼミ連プレゼン発表会 平成31年2月9日(土) @駿河台記念館550室
  - ・酒井正三郎ゼミ・本庄裕司ゼミ
  - ・参加者 OB33名 学生14名 計47名
  - ・終了後ランチ会 参加者 OB27名 学生14名 計41名
  - ・支出31,620円

◎2018年度、大学・学員交流部の予算執行は41,620円でした。

### 3. 2019(令和元)年度事業計画案及び予算案

- ①中大落語会(決定)
  - ・7月20日(土) 15:00から16:40
  - ・中央大学駿河台記念館550室
  - ・懇親会17:00から19:00
  - ・高座・林家つる子 前座・パーバラ
  - ・予算20,000円
- ②スポーツ応援企画・・・学生後援部と連携 その他
- ③ゼミ連発表会
- ④吹奏楽コンサート
- ⑤若手年次支部交流

◎2019年度、事業予算(案)は165,000円です。

2019年3月23日

執行部役員会および全体会議ご参加の皆様

中央大学学員会 年次支部協議会  
学生後援部：才野・久保

## 2018年度振り返り&2019年度プランの方向性

キャリア形成に寄与する学生支援企画については2018年11月23日に実施、その後、2019年3月9日に関係者一同で振り返りと次年度の方向性を整理。価値観の多様性を認識し、自ら切り開くキャリアに自信をもち社会へはばたく学生を輩出する支援というゴール目標はかえず、一方社会の環境変化や大学の求めるニーズに応えられる内容で進めるべく、下記の内容にて承認を得ることと致したい。

また、スポーツ応援企画に関しては、2019年度からの本格的開始に際し、現在調整中の内容を共有させて頂くと共に、具体的な競技支援については5月の全体会議にて決定することと致したい。

### 記

A-1：キャリア形成に寄与する学生支援企画【振り返り】

A-2：キャリア形成に寄与する学生支援企画【次年度方向性（案）】

B：スポーツ応援企画（案）

A-1：キャリア形成に寄与する学生支援企画（振り返り）

#### 【振り返り内容】

- ・実施概要は、2018年12月8日共有済。ミッションとターゲットには合致
- ・ミッション『学生後援部は、自身のキャリアを真剣に考えている学生のために、ロールモデルとなるような中央大学出身のOBOGあるいは中央大学に関わりのある社会人との交流機会を提供する。その機会（学生と社会人の接点）を通じて、学生があと一步で社会に自信をもって踏み出せる、自身のキャリア選択に寄与する支援とする』
- ・ターゲット『今ある姿を認識し、あるべき姿を他者（学生/社会人）との対話を通して自覚できる学生、あるべき姿に近づくために粘り強く努力する行動力（実現力）のある学生、自身のキャリアを自発的に形成する意欲のある低学年時の学生』今後、この低学年時の学生の参加増が見込まれる
- ・キャリアセンターへは感謝をお伝えすると共に、引き続き協力のご依頼が不可欠。特に、複数名に関わって頂くように働きかけ。（職員の佐藤さんの尽力で今は成立）
- ・祭日実施は授業があるため、特に昼休みでの開催は気軽に学生が参加できることからこの傾向は継続したい。協力社会人も休日なので、参加しやすい。
- ・協力社会人にOGの起用によって、女子学生からの満足度に一定程度応えられたと史料。特に、ライフイベント（結婚・出産）を経てなお活躍するOGは不可欠。
- ・日程と内容の決定は早くすべき。
- ・アンケートスキームの見直し、配信/内容は今後検討。

- ・登板社会人のプロフィールは集客に大きく影響するという声あり。
- ・登板社会人はOB/OG共に20代半ばから30代後半迄。40代は学生から見て近くない。
- ・最後に、今の就職協定は今年が最後、今後の社会環境を見据える必要あり。
- ・また、キャリアセンターとの連携強化にあたり、キャリアセンターの活動を支援するという立て付けで年次支部協議会が関われるかも併せて模索、ニーズのあるOB・OG派遣のみも視野に（要検討）

#### A-2: キャリア形成に寄与する学生支援企画（次年度方向性案）

- ・前述のミッション、ターゲットは踏襲
- ・時期は前回同様、祭日実施を想定（2019/7/15・10/14・10/22から1回あるいは2回）  
（キャリアセンターからは、実施時期に従来の後期だけではなく前期実施の声あり）
- ・コンテンツはこれから調整、大枠は三部制踏襲（イントロ・ワーク・個別相談）、尚、2回実施する場合、2回目のコンテンツは要検討
- ・協力社会人はあと2~3人最低必要、多様な価値観の提供から、異業種等幅広い人材が望ましい。
- ・学生が欲するテーマ、話してほしい内容についてはキャリアセンターに事前に聞く  
（事前登録制ならアンケートがとれるが、そういうわけにもいかないので、今のトレンドを事前に把握する）
- ・プロフィール開示可能な登板社会人に早めにアタック。
- ・詳細は5月に提示

#### B: スポーツ応援企画（案）

大学や学会本部が支援できていない（まだ注目されていない）学生に対してのアプローチを通じ、今後の成長性については、応援を通じて共に分かち合うことを理念として今後の活動内容を精緻化することと致したい。尚、年次支部協議会に関係者がいる、あるいは年次の活動に対して密接な影響力がある大学関係者がいることから、そのリレーションを強固にすることも、副次的に考えていきたい。つまり、ターゲットはあくまで学生。

しかし、年次支部協議会だからこそ、というオリジナリティーは大事にしたい。

##### 【具体的な応援競技の方向性】

- ・競技種目は陽の目を浴びないものの、その中では将来を囑望された全国代表（例：東京五輪候補）あるいはそれに準ずる（次点補欠）レベルの学生の応援、現在検討中。
- ・バレーボール（年次支部協議会に関係者）応援
- ・準硬式野球（キャリアセンター副部長が監督、競技も全国大会出場レベル）応援

##### 【施策例】

- ・各種対象競技の練習で使用するボール（指定会社があれば確認）等を寄贈する
- ・練習後の飲料等を寄贈する
- ・各種大会等の応援に能動的に行けるよう、年間スケジュールを今後調べたうえで周知

以上

2019年5月11日

年次支部協議会全体会議ご参加の皆様

中央大学学員会 年次支部協議会  
学生後援部：才野・久保

### 2019年度プラン（案）

2019年3月23日の年次支部協議会で大凡の方向性について承認が得られたことから、プランの精緻化の検討にこの間着手、本日はその案をご確認のうえ、ご承認を賜ることと致したい。尚、2018年度の活動結果は、既に3月23日に報告済。（欠席者で希望される方には、3/23配布資料を本日お渡しします。）

#### 記

A：キャリア形成に寄与する学生支援企画（案）

B：スポーツ応援企画（案）

A：キャリア形成に寄与する学生支援企画（案）

- ・ミッション、ターゲットは踏襲
- ・時期は前回同様、祭日実施を想定（2019/7/15・10/14・10/22から1回あるいは2回）  
（キャリアセンターからは、実施時期に従来の後期だけではなく前期実施の声あり）  
→スケジュールは、来週以降、キャリアセンターと調整開始
- ・コンテンツはこれから調整するも、大枠はここ数年の実績を踏まえ、三部制踏襲（イントロ・ワーク・個別相談）。尚、2回実施する場合、2回目のコンテンツは要検討。昨年同様、キャリア選択の多様性は進化させたく、価値観/社会のニーズが語れるOBOGの探索を5月以降着手する。プロフィール開示可能な登板社会人を起用し集客増を企図。
- ・学生が欲するテーマ、話してほしい内容についてはキャリアセンターに事前に聞く  
（事前登録制ならアンケートがとれるが、そういうわけにもいかないなので、今のトレンドを事前に把握する）→4/17の役員会での了承を以てこちらも調整開始
- ・昨年同様、手作りチラシを作成、キャリアセンターが開催する就職ガイダンスで配布予定、QRコードで誘引できるサイトも準備し、事前広報活動を実施日1か月前より本格化予定。尚、キャリアセンターの協力のおかげと思料。

【予算】5万円（←年次支部協議会に対して）

- ・登板社会人のリクルーティング活動（交通費/お茶代）1000円×12人=1.2万円
- ・当日参加社会人への往復交通費（中央大学多摩校舎まで）1500円×6人×2回=1.8万円
- ・当日参加社会人への昼食・飲料代として、1500円×6人×2回=1.8万円
- ・消耗品費用（切手等郵便費用、当日使用文具等）1000円×2回=2000円

※手作りチラシは従前物のアレンジ、広報機能はキャリアセンターへ依頼、のため計上ナシ

⇒学会本部へ申請する、あるいは学会本部の事業として年次支部が受託するスキームにする等、4/17の役員会で様々な議論が出ましたが、今年度は昨年同様に運用をはかり、スキームの整理は、関係者ときちんと協議をしたうえで結論を出すことと致したい。

【中心メンバー】

岩倉（2013卒）、佐村（2007卒）、間宮（2007卒）、久慈（2014卒）  
吉田彩（2007卒）、吉田弘美（2015卒）ほか、関係者リクルーティング中（敬称略）

B：スポーツ応援企画（案）

【具体的な応援競技の方向性から今年度の取組競技】

- ・大きく2点の方向性から検討。1点目は、競技種目は陽の目を浴びないものの、その中では将来を囑望された学生の応援、具体的には中央大学あるいは学会本部からの支援がない競技を検討、選択。2点目は、年次支部協議会のリレーション構築強化を目的と致したい。
- ・今年度、具体的には、バレーボール応援（S55の川島氏を介してS55の二宮氏と接触後整理）、準硬式野球応援（キャリアセンターの池田副部長が監督、競技も全国大会出場レベル）をトライ致したい。
- ・尚、リレーション構築強化となると、多くの競技が今後候補に浮上することから、今年度のトライを通じて応援スキームもあわせて整理することと致したい。

【施策例】

- ・各種対象競技の練習で使用するボール（指定会社があれば確認）寄贈
  - ・練習後の飲料等を寄贈
  - ・応援チケットを年次支部で一部支弁（各種大会の応援に能動的に行けるよう、年間スケジュールを調べたうえで後日周知予定、周知方法は役員会にて検討）
- ⇒先方ニーズを聞き取ったうえで、支援内容を決定

【予算】最大7万円

- ・ボール等練習用競技使用機具（消耗品費）と送料
- ・他の選択肢としては、応援（観戦）する競技のチケット代補助
- ・飲料等の支援（消耗品費）

以上



## 広報部 2018 年度事業報告、2019 年度事業計画

### 事業概要と目的

会員全体の緊密なネットワーク作りを構築する一環として会報を発行し、HP 推進と共に年次支部協議会の広報活動を活性化させる。会員と学生・教職員への広範囲な取材等を通じ、年次や地域を超えて参加できるような様々な大学関連行事、支部活動の情報提供をすることで、各支部の相互理解、世代間の連携、交流を深め年次支部協議会の活動内容を幅広く PR することを目的とする。

年間 2 回発行予定、10 月は一般各会員向け、3 月は新卒業生向けに編集し、若手会員の会員会理解度を高め、入会呼びかけをする。

### 2018 年度事業報告

①第 10 号～2018 年 10 月発行（ホームカミングデー関連特集記事を掲載）

10 月 5 日各年次支部長、幹事長、学生会本部や関連部署に配布し、主にホームカミングデー PR で参加者への呼びかけ、昭和 OB、学生の活動紹介、平成 OB の活躍（スポーツ、文化）紹介、年次支部会員交流報告など掲載。

（詳細は年次支部ニュース第 10 号を参照～各支部に配布済）

②第 11 号～2019 年 3 月 24 日、25 日の卒業式において新卒業生向け、一般会員向けに発行予定。

内容は、今年 3 月卒業の活躍した新卒業生へのインタビューや手記、卒業 50 周年記念の昭和 43 年次の卒業生特集を中心に、大学・会員交流委員会企画の中央大学商学部学生によるプレゼン大会、活躍する若き OB 紹介、駅伝選手の奮闘、白門レガッタ、中央大学ブランド力向上企画コンテスト、りんごカレー限定販売の紹介等々の活動報告を掲載。（詳細は年次支部ニュース第 11 号参照～各年次に配布済み）

#### 発行部数

10 号～（配布先：各年次支部、本部ほか 1000 部）

11 号～（配布先：新卒者 6000 部、一般会員ほか 1000 部 合計 7000 部）

#### 費用

発行費総額 647,742 円（会報発行費 + 送料等）

（内 助成金 640,000 円、年次負担金 7,742 円）

### 2019 年度事業計画

上記 2019 年度事業内容と基本的には変わらず、年 2 回発行の予定。今年度は広く委員を募集増員し、幅広い層の情報やアイデアを取り入れて、新しい感覚の広報誌をめざして委員会体制強化を図ると共に、年次支部会報のみならず学生会全体、大学に対しても年次支部の PR 活動を推進する。

発行部数：10 月 1000 部（配布先：各年次支部、本部、その他）

3 月 7000 部（配布先：準会員(新卒者)6000 部、他は 10 月同様）

発行費予算：総額 700,000 円（本部申請額 700,000 円以内予定）

以上

2019年3月23日

## 企 画 書

1. 事業名称 「IT化推進」プロジェクト

2. 事業主体 中央大学年次支部協議会  
IT化推進委員会 責任者氏名 小川 学

3. 事業の目的

- ①IT化することにより年次支部協議会メンバー間の連絡を容易にする。
- ②各年次支部の活動の活性化を支援する。
- ③年次を跨った活動の活性化を支援する。

4. 事業概要

- ①年次支部協議会メンバーに対する連絡網の構築
- ②各年次支部のホームページ作成支援
- ③年次を跨った共通ホームページの作成

5. 実施時期 2019年1月1日～2019年12月31日

6. 収支予算(案)

収入	概要	金額	支出	概要	金額
前年度繰越		0	交通費		0
年次支部拠出金		83000	会議費		0
学員会事業費		0	通信費		66,000
会費		0	Data 増加費		12,000
			Scan 費用		5,000
合計		0	合計		83,000

7. 期待される成果(過去の実績)

- ①郵便費用が削減されるので、通信費のコスト削減
- ②各年次支部内の告知が容易になるので、年次支部内活動の活性化が図れる。
- ③年次を跨った支部間の告知が容易になるので、年次を跨った活動の活性化が図れる。

8. 事業費申請額 83,000円

※詳細計画書添付(無)

# 年次支部協議会2018(平成30)年度 決算報告書

## 1. 収入の部

(1) 年度会費は、納入協力30支部の納入額。

(2) 懇親会費は、開催3回の参加者負担額。

(3) その他の収入

① 普通預金の上期・下期の利息額。

(4) 事業活動費

① 広報部費補助は、広報誌「年次支部ニュース」発行費に対する助成金。

## 2. 支出の部

### [事務局費]

(1) 会議会合費は、懇親会費の個人負担額。

(2) 通信費は、執行部役員会・全体会議の開催通知(一部の支部)、年度会費納入依頼等の郵送料。

(3) 印刷費は、執行部役員会・全体会議等の資料印刷代。

(4) 消耗品費は、プリンター用OA用紙、PCプリンター用インク代等。

(5) 手数料は、事業実施費用の振込手数料。

(6) IT化推進部門費は、年次支部協議会ホームページの更新等管理費。

### [事業支援費]

(1) 大学・学員交流部費は、中大落語会の実施経費を支出。また、ゼミ連のプレゼン発表会を学生後援部と協力して実施(実施経費は学生後援部費として支出)。

(2) 学生後援部費は、学生のキャリア形成支援活動に伴う実施経費を支出。また、ゼミ連のプレゼン発表会を大学・学員交流部と協力して実施(実施経費を当部の経費として支出)。

(3) 広報部費は、広報誌「年次支部ニュース」第10号・11号発行に伴う諸経費等。

## 平成30年度年次支部協議会 収支計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
科目	予算額	決算額	差異	科目	予算額	決算額	差異
年度会費	300,000	300,000	0	事務局費	960,000	668,302	291,698
懇親会費	610,000	570,000	40,000	会議会合費	745,000	539,820	205,180
その他の収入	20	24	△ 4	通信費	60,000	29,615	30,385
利息収入	20	24	△ 4	印刷費	40,000	10,280	29,720
事業活動費	700,000	640,000	60,000	消耗品費	10,000	7,507	2,493
広報部費補助	700,000	640,000	60,000	手数料	5,000	108	4,892
				IT化推進部門費	100,000	80,972	19,028
				事業支援費	1,145,000	756,177	388,823
				大学・学員交流部費	165,000	10,108	154,892
				学生後援部費	280,000	98,327	181,673
				広報部費	700,000	647,742	52,258
小計	1,610,020	1,510,024	99,996	小計	2,105,000	1,424,479	680,521
前期繰越金	3,128,008	3,128,008	0	次期繰越金	2,633,028	3,213,553	△ 580,525
合計	4,738,028	4,638,032	99,996	合計	4,738,028	4,638,032	99,996

次期繰越金	① 普通預金	3,008,379
	② 現金	205,174
	計	3,213,553

平成31年3月31日

年次支部協議会  
会計幹事

平岩弘邦

監査報告書

会計監事 相場有二是中央大学学員会年次支部協議会平成30年4月1日より平成31年

3月31日までの収支計算に関して、預金通帳、請求書、領収書等の監査を行った結果、

何れも適正かつ正確に経理処理されていることを確認し、上記に示す収支決算報告どおり

であることを認めます。

平成31年4月30日 年次支部協議会 会計監事 相 場 有 二



## 平成30年度 年次支部協議会事業報告(会議等)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

基本方針(年次支部協議会会則第2条)

1. 年次支部との連携・親睦を図るとともに、中央大学及び学会の施策を支援・推進する。
2. 中央大学及び学会の発展・興隆に寄与する。
3. 新支部の結成支援を行う。

### ①年次支部協議会「全体会議」

	日時	場所	議題
第1回	平成30年5月12日(土) 15:40～17:30	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③ホームカミングデー実施内容について
第2回	平成30年12月8日(土) 15:40～17:20	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②年次支部協議会執行部役員会運営規約の制定について ③年次支部協議会会則の一部改正について ④中央大学募金(白門飛躍募金等)への協力について
第3回	平成31年3月23日(土) 15:40～17:20	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②2019年度事業計画方針及び予算方針について ③2019年度会議開催日程案について ④任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について

### ②執行部役員会

	日時	場所	議題
第1回	平成30年4月19日(木) 19:00～21:00	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③執行部役員会運営規約(案)について
第2回	平成30年5月12日(土) 14:00～15:30	550号室	①H29年度事業報告及び決算報告について ②H30年度事業計画案及び予算案について ③ホームカミングデー実施内容について
第3回	平成30年9月13日(木) 19:00～21:00	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②執行部役員会運営規約(案)について ③中央大学ホームカミングデー企画への協力について ④中央大学商学部渡辺岳夫教授が開講するビジネス・チャレンジ講座受講学生への協力について ⑤会議開催日程の変更について
第4回	平成30年12月8日(土) 14:00～15:30	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②年次支部協議会執行部役員会運営規約の制定について ③年次支部協議会会則の一部改正について ④中央大学募金(白門飛躍募金等)への協力について
第5回	平成31年1月24日(木) 19:00～20:40	550号室	①任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について ②次回(2月開催)執行部役員会開催日程の変更について
第6回	平成31年2月20日(水) 19:00～21:00	550号室	①2019年度会議開催日程案について ②代表幹事職務代行の選任について
第7回	平成31年3月23日(土) 14:00～15:30	550号室	①H30年度事業計画の進捗状況報告について ②2019年度事業計画方針及び予算方針について ③2019年度会議開催日程案について ④任期満了に伴う学会役員及び学校法人中央大学選任評議員の後任候補者の推薦について

### ③組織活動(1局3部制)

事務局(IT推進部門含む)、広報部、大学・学会交流部、学生後援部[H30年度より1局3部制に移行]による活動の実施及び実施状況報告による。

### ④懇親会

全体会議(年3回)終了後、懇親会を駿河台記念館1階の「プリオール」にて開催。

①H30年5月12日 35名 ②H30年12月8日 30名 ③H31年3月23日 35名 参加

## 年次支部協議会2019年度 予算(案)

### 1. 収入の部

- (1) 年会費収入は、前年度納入協力の30支部を計上。本年度から年会費(分担金)を改定(10,000円→15,000円)。  
 (2) 懇親会収入は、参加者負担金を計上(@5,000×35人×3回)。  
 (3) 事業活動収入  
 ① 広報部の広報誌「年次支部ニュース」発行費用に対する助成金。  
 (4) その他の収入は、普通預金の利息等を計上。

### 2. 支出の部

#### (1) 事務局費

事務局費は、年次支部協議会運営に関わる共通経費科目を計上。

- ① 会議会合費は、懇親会費の個人負担金を計上。※収入の「懇親会収入」と同額計上。  
 ② 通信費は、執行部役員会、全体会議の開催通知(一部の支部)、年会費納入依頼等の郵送料を計上。  
 ③ 印刷費は、会議等の資料印刷代を計上。  
 ④ 消耗品費は、年次支部協議会事務局用文房具等を計上。  
 ⑤ 手数料は、諸費用の振込手数料等を計上。  
 ⑥ IT化推進部門費は、年次支部協議会ホームページの更新・管理費等の経費を計上。

#### (2) 事業支援費

事業支援費は、年次支部協議会の1局3部制のうち事務局を除く3部(大学・学員交流部、学生後援部、広報部)の各部における事業実施に伴い必要な経費等を計上。

- ① 大学・学員交流部費は、新卒支部の設立支援、年次近接支部間交流への支援、ホームカミングデーへの参加協力の他、中大落語会及びゼミ連のプレゼン発表会等の支援のための経費を計上。  
 ② 学生後援部費は、中大キャリアセンター協力のもと、キャリア形成に寄与する学生支援企画(OBの協力による情報提供、基調講演、レクチャー、進路相談会等)を実施する。また、スポーツ応援企画を大学・学員交流部と協力して、学員会等で応援支援がないスポーツ(バレーボール、準硬式野球等)の応援企画を実施し、支援を行う。  
 ③ 広報部費は、10月と3月(卒業生配布用含む)に発行する広報誌「年次支部ニュース」の作成費として計上。

## 2019年度年次支部協議会 収支予算書(案)

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
科目	予算額	前年度予算額	増減	科目	予算額	前年度予算額	増減
年会費収入	450,000	300,000	150,000	事務局費	720,000	960,000	△ 240,000
懇親会収入	525,000	610,000	△ 85,000	会議会合費	525,000	745,000	△ 220,000
事業活動収入	700,000	700,000	0	通信費	50,000	60,000	△ 10,000
会報発行費補助	700,000	700,000	0	印刷費	30,000	40,000	△ 10,000
その他の収入	1,000	20	980	消耗品費	10,000	10,000	0
				手数料	5,000	5,000	0
				IT化推進部門費	100,000	100,000	0
				事業支援費	920,000	1,145,000	△ 225,000
				大学・学員交流部費	100,000	165,000	△ 65,000
				学生後援部費	120,000	280,000	△ 160,000
				広報部費	700,000	700,000	0
				予備費	100,000	0	100,000
小計	1,676,000	1,610,020	65,980	小計	1,740,000	2,105,000	△ 365,000
前期繰越金	3,213,553	3,128,008	85,545	次期繰越金	3,149,553	2,633,028	516,525
合計	4,889,553	4,738,028	151,525	合計	4,889,553	4,738,028	151,525

2019年5月11日

年次支部協議会

会計幹事

平岩弘邦





新しい時代へ 中央大学大きく動く  
 祝う 理工学部創立70周年・法学部都心移転



# 第28回 中央大学 ホームカミングデー

2019年9月29日(日) 13:00~16:00  
 ★開場11:00

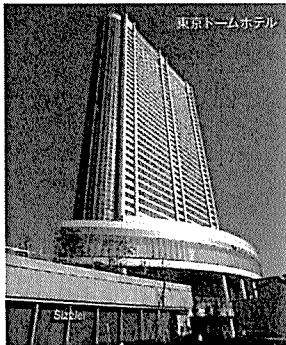
会場:後樂園キャンパスならびに近隣施設



2023年、法学部は東京都文京区の新キャンパスに移転します

## 主な企画

【後樂園キャンパス以外の会場】



東京ドームホテル



駿河台記念館

市ヶ谷田町キャンパス

### ■ 開会式

13:00 (後樂園キャンパス)

- 校歌斉唱(応援部)
- 理事長挨拶、総長挨拶、学長挨拶、  
学員会会長挨拶
- 親子三代表彰

### ■ 〈ビッグ座談会〉

母校・中央大学は我が人生の誇り

13:15(予定) [後樂園キャンパス]

### ■ 東京オリンピック・パラリンピックを めざす青春の輝き(アスリート紹介)

15:00(予定) [後樂園キャンパス]

### ■ 中央大学のタベ

17:00(予定) [東京ドームホテル「天空」]

会費制(会費および申し込み方法につきましては、  
学員時報6月号でご案内いたします)

### ■ 理工学部研究室公開

### ■ 法学部新キャンパスの紹介(現地見学会ほか)

### ■ 市ヶ谷田町キャンパスの紹介(現地見学会)

### ■ 無料相談コーナー

### ■ 学生ボランティア活動写真展

### ■ 駿河台の思い出を語る白門の集い

13:00(予定) [駿河台記念館]

昭和26年~昭和30年卒業の学員対象(会費  
無料、対象となる皆さまには、6月上旬にご案内  
をお届けいたします)

### ■ 卒業後50年学員懇親会

17:00(予定) [東京ドームホテル]

昭和44年卒業の学員対象(会費無料、対象とな  
る皆さまには、6月上旬にご案内をお届けいた  
します)

### ■ 卒業後25年学員懇親会

17:00(予定) [東京ドームホテル]

平成6年卒業の学員対象(会費無料、対象とな  
る皆さまには、6月上旬にご案内をお届けいた  
します)

ご連絡  
ください!

### 親子三代表彰

親子三代(直系)が中央大学をご卒業されたご家族の皆さまを表彰いたします  
 [受付窓口] 学員ネットワーク課 [受付日程] 7月末日まで

### 教室の貸出受付

学員会支部や同窓会の会合・集合場所としてご利用ください  
 [受付窓口] 学員ネットワーク課 [受付日程] 8月末日まで

後樂園キャンパスは禁酒です。また、学生食堂の席数が少ないため、「懇親会の受付」を実施いたしませんのでご注意ください

## 理工学部創立70周年記念イベント・記念式典 2019年9月28日(土)

■ 文京シビックホール(13:00 ~ 16:30) ■ ホテルメトロポリタンエドモント(17:30 ~ 19:00)

【お問い合わせ窓口】

理工学部事務室  
 TEL:03-3817-1715



### 主催・協賛

主催:学校法人中央大学  
 協賛:中央大学学員会

### お問い合わせ窓口

中央大学募金推進事務局学員ネットワーク課 TEL:03-3219-6172 FAX:03-3219-7428  
 中央大学学員会本部事務局 TEL:03-3219-6175 FAX:03-3219-6177